



平成21年1月6日

各 位

会 社 名 株式会社 栗本鐵工所  
 コード番号 5602 (東証・大証第一部)  
 代 表 者 代表取締役社長 福井 秀明  
 問 合 せ 先 執行役員 財務部長 小島 眞也  
 TEL (06) 6538-7724

### 投資有価証券評価損の計上に関するお知らせ

当社が保有する「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成21年3月期第3四半期末において減損処理による投資有価証券評価損を特別損失として計上する必要が生じたのでお知らせいたします。

なお、四半期会計期間末における投資有価証券の減損処理につきましては、洗替え法を採用しているため、平成21年3月期の期末決算の時価により、特別損失の額が変動する場合、もしくは特別損失を計上しない場合があります。

#### 記

#### 1. 平成21年3月期第3四半期末の投資有価証券評価損の総額

	連 結	個 別
(A) 平成21年3月期第3四半期末の投資有価証券評価損の総額	2,005 百万円	1,983 百万円
(B) 平成20年3月期の純資産の額 (A/B×100)	68,058 百万円 ( 2.9%)	62,153 百万円 ( 3.1%)
(C) 最近5事業年度の経常利益の平均額(注2) (A/C×100)	422 百万円 ( 474.6%)	616 百万円 ( 321.9%)
(D) 最近5事業年度の当期純利益の平均額(注2) (A/D×100)	452 百万円 ( 443.2%)	611 百万円 ( 324.1%)

(注) 1 当社の第3四半期末は、12月31日であります。

2 最近に終了した事業年度の経常利益および当期純利益が10億円未満のため、最近5事業年度の平均額としております。(赤字の事業年度はゼロとして計算しております。)

#### 2. 業績への影響

当社はこの評価損を平成21年3月期第3四半期連結決算において特別損失に計上する予定であります。なお、平成21年3月期通期の業績見通しにつきましては精査の上、発表させていただく予定であります。

以 上